

各 位

会 社 名 株式会社ネクストジェン
 代表者名 代表取締役 執行役員 社長 大西 新二
 (JASDAQ コード:3842)
 問合せ先 取締役 執行役員 天田 貴之
 (TEL. 03-5793-3230)

**通期業績予想と実績値との差異及び繰延税金資産の取り崩し
 並びに配当予想の修正に関するお知らせ**

平成 30 年 2 月 6 日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、繰延税金資産の取り崩し並びに平成 29 年 5 月 9 日付「平成 29 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました配当予想の修正について、併せてお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異

(1)平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,900 ～3,500	175 ～320	165 ～310	110 ～210	54.60 ～104.24
今 回 実 績 (B)	2,868	131	128	75	37.26
増 減 額 (B - A)	▲ 31 ～▲ 631	▲ 43 ～▲ 188	▲ 36 ～▲ 181	▲ 34 ～▲ 134	
増 減 率 (%)	▲1.1% ～▲18.0%	▲24.8% ～▲58.9%	▲21.8% ～▲58.4%	▲31.6% ～▲64.2%	

(注)平成 29 年 3 月期は連結決算を行っておりませんので、前年実績値は記載していません。

(2)差異の理由

平成 30 年 3 月期通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、いずれも平成 30 年 2 月 6 日に公表した業績予想のレンジの下限を下回る実績値となりました。

売上高については、当初受注を見込んでいた通信キャリア向け大型案件について、競合他社による想定を大幅に上回る入札価格により失注したことなどもあり、売上高は想定レンジを下回りました。

また、利益面においては、中部営業所の開設等、今後の事業拡大を見込んだ人員及び外注費増加並びに自社ソフトウェア開発に係る償却費の増加等による固定費の増加等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても想定レンジを下回りました。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期の通期業績予想値と実績値との差異を踏まえて、繰延税金資産の回収可能性につき慎重に検討した結果、平成30年3月期末において繰延税金資産の一部を取り崩すこととし、これにより、法人税等調整額91百万円を計上いたしました。

3. 配当予想の修正について

(1) 平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年5月9日発表)		円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想		3.00	3.00
当期実績	円 銭 0.00		
前期実績 (平成29年3月期)	0.00	3.00	3.00

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、経営成績及び財政状態を勘案した上で、将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら、実施していくことを基本方針としております。

平成30年3月期の配当予想につきましては、これまで中間配当は無配、期末配当については未定としておりましたが、上記基本方針と経営環境や財政状況等を勘案した結果、平成30年3月期の期末配当予想を1株当たり3円に修正させていただきます。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上